

Pseudomonas marginalis由来のペクチンリラーゼ1A、組換え品

Cat. No. NATE-1924

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 ペクチンリラーゼ1Aは、*Pseudomonas marginalis*からの1,4- α -D-ガラクトン酸メチルエステルに作用する酵素です。大腸菌から精製された組換えPmPly1A (PL1) は、単一ドメインのファミリー1ペクテートリラーゼ (PL1) です。

別名 ペクチン転移エリミナーゼ; エンドペクチンリラーゼ; ポリメチルガラクトン酸転移エリミナーゼ; ペクチンメチルトランスエリミナーゼ; ペクトリラーゼ; PL; PNL; PMGL; PmPly1A; PL1

製品情報

種	シュードモナス・マージナリス
由来	大腸菌
製剤化	35 mM NaHepes バッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および 25% (v/v) グリセロール。
EC番号	EC 4.2.2.10
CAS登録番号	9033-35-6
分子量	38.72 kDa
純度	>SDS-PAGEによって判断された90%
濃度	0.5 mg/mL
最適pH	6.6
最適温度	30 – 37°C

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで